記者発表資料

平成３１年４月１１日
国土交通省東北地方整備局
能代河川国道事務所

～本格的な出水期に備え救急排水機場の稼働試験を実施します～

能代河川国道事務所では、毎年、本格的な出水期を前に「救急排水機場及び排水ポンプ車の稼働試験」を実施しております。
この「稼働試験」は、関係者が的確な操作手順等を改めて確認し技術力向上を図ると共に、洪水時の防災減災に万全を期するために実施するものです。

◆実施日時及び実施内容

平成31年4月17日（水）9時00分～12時00分
9時00分～11時00分：排水ポンプ車の稼働試験
11時00分～12時00分：悪土川救急排水機場の稼働試験
※但し、洪水や地震の発生等により中止となる場合があります。
※実施内容は、別添を参照下さい。

◆実施場所

秋田県能代市下内崎地内（米代川　悪土川救急排水機場）
※別添を参照下さい。

◆参加者

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
維持工事受注者

◆見学は自由です。

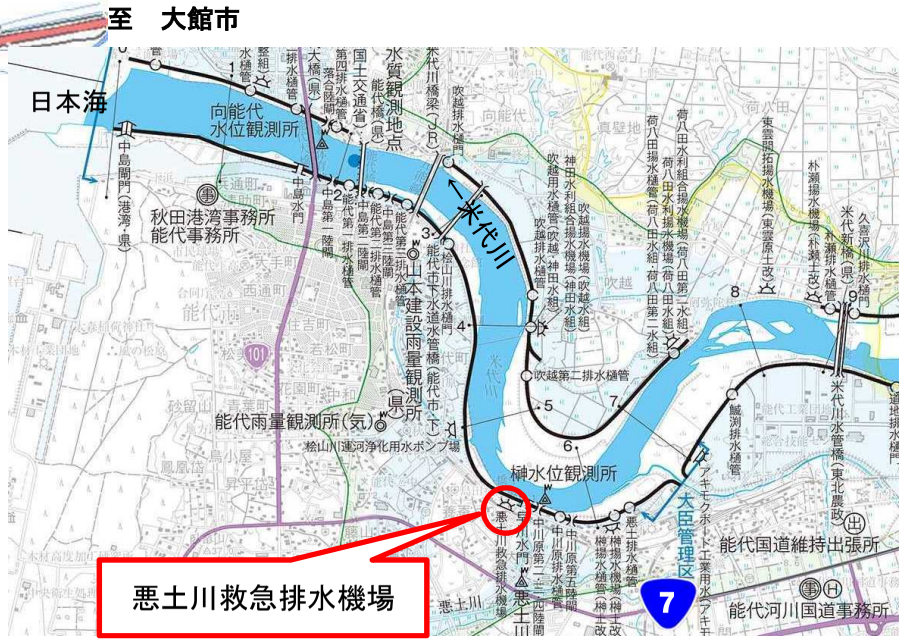
＜発表記者会：秋田県県政記者会、能代市記者クラブ＞

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　能代河川国道事務所
TEL　0185－70－1246（河川管理課）
河川管理課長　岸野（キシノ）　実（ミノル）　（内線331）
TEL　0185－73－5432（二ツ井出張所）
二ツ井出張所長　白戸（シロト）　智（サトシ）　（内線6121）

実施場所(秋田県能代市下内崎地内　悪土川救急排水機場)



『この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号平30東複、第23号)』



実施内容



排水ポンプ車設置状況



吸水槽河川水貯留状況



吸水槽スクリーンへの型枠合板貼付状況

排水機場排水状況（吐口側）

排水機場（吸水側）

救急排水機場稼働試験の流れ

①救急排水機場の排水作業が可能になるよう、施設吸水槽に水を貯留させるため、吸水槽スクリーンに型枠用合板（H=1.75m）を設置。

↓

②排水ポンプ車により、米代川から吸水槽に排水機場稼働可能水位（H=1.75m）まで、河川水を貯留

↓

③発動発電機から、電気室を経由し排水ポンプ施設へ電源接続

↓

④排水機場稼働可能水位（H=1.75m）まで、吸水槽に貯留された後、排水機場を稼働、吸水槽から米代川へポンプアップ開始

昨年度の実施状況



